

## アグロフォレストリーに関するシンポジウム:地域及び地球規模の持続可能な発展に向けた意義と可能性

1. 日時 2009年12月16日(水)

2. 場所 国連大学 ウ・タント国際会議場

3. 主催者等

主催: 国連大学サステイナビリティと平和研究所、国連大学高等研究所

共催: 外務省、農林水産省、環境省

後援: JICA、国際農林水産業研究センター、森林総合研究所

協賛: 明治製菓株式会社、株式会社フルッタフルッタ

4. プログラム

開会挨拶 13:00-13:30

- オスターヴァルダー国連大学学長
- 外務省代表
- 農林水産省代表
- 環境省代表

第1部: アグロフォレストリーの今日的意義(プレゼンテーション) 13:35-14:15

- 武内 和彦 国連大学副学長(アグロフォレストリーの意義)
- デニス・ギャリティ 国際アグロフォレストリー研究所所長(第2回アグロフォレストリー世界会議の結果等)
- 名執 芳博 国連大学高等研究所上席研究員(SATOYAMA イニシアティブとの関係)

第2部: アグロフォレストリーのグッドプラクティス(プレゼンテーション) 14:20-16:00

- ミチノリ・コナガノ トメアス市前農務・観光・環境局長(ブラジルでの事例)
- 荒森 幾雄 明治製菓株式会社常務執行役員(ブラジルでの事例関連:企業の視点)
- 長澤 誠 株式会社フルッタフルッタ代表( " )
- ファムディン・アグス インドネシア国立土壌研究所上席研究員(インドネシアでの事例)
- 中村 松三 森林総合研究所九州支所長(マレーシアでの事例)
- 松原 英治 国際農林水産業研究センター統括調査役(パラグアイでの事例:CDMの適用)

《コーヒーブレイク》

第3部: アグロフォレストリーの今後の可能性(パネルディスカッション及びQ&A) 16:20-17:55

- 武内 和彦 国連大学副学長(モデレーター)
- 山田 祐彰 東京農工大講師(冒頭コメント)
- 井上 真 東京大学教授(冒頭コメント)
- 宮藺 浩樹 JICA地球環境部技術審議役(冒頭コメント)
- 横田 雅史 特定非営利活動法人 HANDS 事務局長(冒頭コメント)
- デニス・ギャリティ 国際アグロフォレストリー研究所所長
- ミチノリ・コナガノ トメアス市前農務・観光・環境局長
- ファムディン・アグス インドネシア国立土壌研究所上席研究員
- 荒森 幾雄 明治製菓株式会社常務執行役員
- 長澤 誠 株式会社フルッタフルッタ代表
- 中村 松三 森林総合研究所九州支所長
- 松原 英治 国際農林水産業研究センター統括調査役

閉会挨拶 17:55-18:00

- パライル国連大学高等研究所長